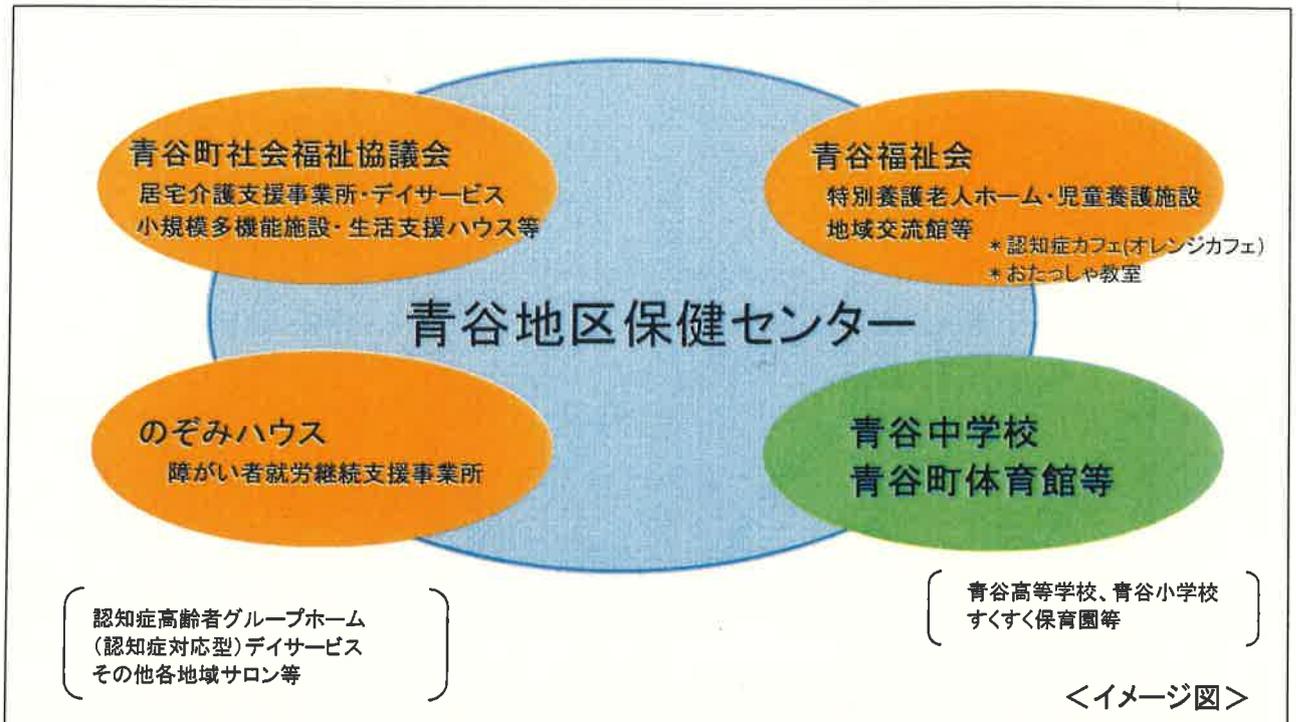


● 福祉サービスから「地域づくり」を考える

<目的> 福祉サービスを総合的に提供できる仕組み（高齢、障がい、児童・保育等）からの地域づくり
⇒ 地域の実情に応じた各専門職や地域住民との「顔の見える関係」

<目標> 地域ニーズを集約(把握)し連携を図る（切れ目のないサービスの提供）
⇒ 地域住民が相談しやすい窓口・拠点として、青谷地区保健センター付近一帯を「青谷福祉ゾーン」とした整備を考える。（組織づくり）



<課題> 青谷地区保健センター(市の行政財産)の利便活用
各専門職や地域住民との顔の見える関係づくり
人材確保と育成

(参考)

養成学校	定員数	H25	H26	H27
鳥取社会福祉専門学校	80人	65人	39人	32人
鳥取短期大学	20人	17人	9人	18人
YMCA米子医療専門学校	40人	25人	11人	19人

(鳥取県長寿社会課資料より)

介護職員初任者研修(ヘルパー2級相当) …… 実施高等学校は県内5校のみ

<提案> 町内の各産業分野(職域)間の交流事業 ⇒ 町外勤務者にとっても青谷は働くだけの場ではない…

(例) スポーツ大会の職域枠やしゃんしゃん祭り等への参加等

中学～高校からの人材育成 (職場体験、ボランティア、出張講座等の内容を充実させる)